

市民と福祉をむすぶ

かけはし 12月

第174号
2018

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成30年12月14日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

先輩ママから受け継いで 手作り広場ほわほわ

▶デイサービスセンター利用者との交流会（11月27日、関宮ふれあいの郷）



ひょうご子育て応援賞受賞



表彰を受ける代表の森田さん（=10月30日、兵庫県公館）▶

少子対策・子育て支援において優れた取り組みのあった団体等をたたえる「ひょうご子育て応援賞」の表彰式が10月30日、兵庫県公館（神戸市中央区）で開かれ、関宮で活動するボランティアグループ「手作り広場ほわほわ」が表彰を受けました。

手作り広場ほわほわは平成17年3月設立。月に2回程度関宮ふれあいの郷を拠点に活動しており、子育て中の親子がデイサービス利用者のおやつ作りをするとともに、利用者と子どもの交流会や、子育て中の親子を対象とした料理教室を行ってきました。

代表の森田利枝さん（関宮）は「今回の受賞はとても誇らしく皆で喜びました。日々の子育てに追われる、外出するのはほわほわの時だけという方もいます。先輩ママさんから受け継いだ手作り広場ほわほわが、今後も子育て中の親子にとって楽しい場になればと思います」と話していました。

養父市

みんなであつくりよう支援合い助け合いのまち

地域づくりフォーラム

「養父市地域づくりフォーラム」を10月27日、養父市立ビバホールで開催し、住民や福祉関係者など210人が参加しました。

人口減少や少子高齢化が進むなか、地域住民一人ひとりが主役となる「住民同士の支え合い、助け合い」について考えたフォーラムの内容を紹介します。



▲「地域のボランティア活動を、自分ばかり頑張り過ぎたらあきまへん！その力を次世代に分け与えて後継者をつくることも大事ですよ」と話す栗木さん（10月27日、ビバホール）

この日は「地域をもっと元気に！出来ることから始めてみよう」と題し、motoひょうご事務局長の栗木剛氏を講師に招き、支え合い、助け合いの地域づくりやボランティア活動についての講演がありました。

栗木さんは「まずは自分の介護予防のため、ボランティア活動などで外に出ることが大切。外出することが頭を使うことにつながり、脳トレにもなりますよ」と話しました。また、「電球の取り換えやゴミ出しの手伝いなど、ちょっとした生活の中の困りごとを住民同士が支え合うことで、誰もが安心して暮らす地域へ

とつながり、みんなの健康寿命を延ばすことができます」と強調しました。

後半のパネルディスカッションでは、自治会で「お助け隊」を結成し日常生活の支援を行う五十波福祉連絡会「いっしょ生活応援し隊」の岸本功氏（六栗市）。有償の助け合いの仕組みづくりを実践するくらしの助け合いの会「なんな」との小牧忍氏（豊岡市）。空き家を活用して食の支援を行う地域ふれあいの家「ほっと



▶コメントーターを務めた広瀬市長は「これからの養父市は、元気な高齢者が支援を必要とする高齢者を支えていくことが大切になります」と話しました

▲ボランティアグループによる活動紹介のパネル展示も行いました



ハート」の高品桂子氏（養父市）がそれぞれ活動を発表。最後に養父市長の広瀬栄氏がコメントし、フォーラムをまとめました。

参加者は「栗木さんの講演を聞いて元気が出ました。後に続くボランティアを増やすことが地域の活性化につながることを知りました」「同世代が同世代を支える時代。いつまでも元気で出来る限り地域のために活動が出来ればと思います」と感想を述べていました。

養父市社協が全国表彰を受賞

小地域福祉活動を高く評価

平成30年度全国社会福祉大会が11月22日、メルパルクホール(東京都港区)で開催され、養父市社会福祉協議会が全国社会福祉協議会会長表彰のひとつ「社協優良活動」を受賞しました。

これは、本会が取り組む小地域における住民主体の「福祉連絡会づくり」、地域福祉と防災が一体となった「福祉防災マップづくり」などが全国の範となるもので、兵庫県社会福祉協議会の推薦を受け、今回の受賞となりました。

その他、各式典で表彰を受けた皆さんを紹介します。

受賞 (敬称略・順不同)

● **全国社会福祉協議会会長**

表彰

* **社協優良活動**

社会福祉法人

養父市社会福祉協議会

● **兵庫県社会福祉協議会**

長表彰

* 福祉ボランティア功労者

【団体】

・ さくら会 (大屋)

【社会福祉協議会役員】

・ 小林 哲夫 ・ 橋本 幹夫

● **平成30年度兵庫県共同募**

金会会長表彰

【表彰】

・ 山根 延子 ・ 廣瀬 秀子

・ 長島 純子 ・ 世登 清晴

・ 嘉住 昌子 ・ 橋本千賀代

・ 谷 哲朗 ・ 守本加代子

・ 西村 栄子 ・ 田村 祺子

・ 斎藤 則子 ・ 山本 徹

・ 平井 義久

【感謝】

・ 岡本 祐二



▶ 小林哲夫会長が式典に出席し表彰伝達を受けました

社協運営を支える「一般会費」にご協力ありがとうございました

かけはし5月号でご依頼し、皆さまからご協力いただいた平成30年度の社協一般会費は、**総額8,860,800円(7,384世帯)**。いただいた一般会費は、社協の法人母体を支える運営費や役員活動費、広報費などに活用いたします。

厳しい社協の財政を支えていただく皆さまからの会費は、養父市社協の福祉目標「ささえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり ~みんなでつくる みんなのしあわせ~」の実現に向けて、大切に使用させていただきます。

平成30年度 社会福祉協議会 一般会費納入状況

地域	金額(円)	納入世帯数	前年比較世帯数
八鹿地域	3,702,000	3,085	△ 4
養父地域	2,492,400	2,077	9
大屋地域	1,282,800	1,069	△ 22
関宮地域	1,383,600	1,153	△ 6
合計	8,860,800	7,384	
前年度実績	8,888,400	7,407	
前年比	△ 27,600	△ 23	



▲来年度以降の養父市の地域福祉活動の充実に向けて、第3次地域福祉推進計画の協議検討を行っています(=11月28日、福祉の社)

(平成30年11月30日現在)

今月の 支部だより

八鹿支部



▶発表の締めくくりは手話で歌を披露しました(11月18日、高柳小学校体育館)

高柳小学校
4年生

見えると見えないうか 福祉学習の学びを発表

見えると見えないうか

11月18日、高柳小学校体育館で学習発表会が開催され、全校児童が保護者や地域住民を前に、言葉遊びや歌、劇などで、日ごろの学習の成果を発表しました。

4年生16人は「見えると見えないうか」と題し、福祉学習で学んだことをもとに、自分達で台本を作り学習の様子を演じました。

福祉学習では、2学期に点字・アイマスク・車いす体験など行い「福祉みんなのしあわせ」について考えてきました。そして、視覚に障がいのある西山郁代さんと交流し、西山さんを手引きして歩いたり、生活で工夫していることを聞いたりしました。

発表は視覚に障がいのある方の生活や支援について取り上げ、みんなにわかりやすいように、点字を打つ様子を大きなテレビの画面に映し出し、手引き歩行を実演したりしました。



▶西山さんがりんごの皮むきを見せると児童たちは驚きの声をあげていました(11月18日)

また、西山さんとの交流で感動し、「好きなことばはなんですか」と問いかける児童に、西山さんが「努力かな。見えないからできないではなく、できるようにしたいです」と答える場面を、寸劇で披露しました。

最後に「お互いのことを考え、支え合うことでみんなが幸せに暮らせるようになると思います」と発表し、手話で歌を披露すると、会場は大きな拍手に包まれました。

子育てサロン・放課後プリーパークの案内

- 子育てサロンそよ風
 - 日 時 1月21日(月)
 - 場 所 ふれあいいきいきサロンそよ風
- 子育てサロン伊佐
 - 日 時 1月7日(月)
 - 場 所 伊佐ふれあい倶楽部
- 子育てサロンすくすく
 - 日 時 1月8日(火)
 - 場 所 三宅団地集会所
- 多胎児サークルピーナッツ
 - 日 時 1月11日(金)
 - 場 所 ふれあいいきいきサロンそよ風
- 子育てサロン高柳
 - 日 時 1月23日(水)
 - 場 所 高柳ふれあい倶楽部
- 子育てサロン関宮
 - 12月はお休みします。
- ◆関宮放課後プリーパーク
 - 日 時 1月11日(金)
 - 場 所 まちづくり交流センター「関の館」多目的ルーム
- ◆大屋放課後プリーパーク
 - 日 時 1月21日・28日(月)
 - 場 所 大屋小学校

認知症啓発映画

『ケアニン』上映会

養父市内で認知症カフェを運営する介護者やボランティアが、認知症啓発映画会を開催します。

■日時 平成31年1月26日(土)

昼の部 13:30~

夜の部 18:30~

■会場 養父市立ビバホール

■料金 500円

■チケット販売

養父市社協本部及び各支部

(※チケット販売は12月25日から)

■主催

映画「ケアニン」上映実行委員会

(代表/山崎 敬一)



山崎 由香さん
(蔵 垣)

今月の かけはしさん

2年前に神奈川県から引っ越ししました。以前、農業雑誌の編集者だった私は、大屋町にある「わはは牧場」を取材したのがきっかけで「ここで働いてみたい、こういう暮らしをしたい」という思いで、移住を決めました。今では、わははで牛や豚の世話をしたり、その家畜を捌いて肉にしたり、アイガモ農法でお米を作ったり、と1年を通してご夫婦と一緒に仕事をしています。

また昨年からは、大屋町に移住した3人で「長靴ノート」という冊子を作り始め、養父市で出会った面白い人や場所を取材して記事にしています。引越す前から、わははで働きながら、文章に関わる仕事もしたいと思っていたので、今その両方ができて充実した気持ちです。

- ▼香典返し
 - 椿色 谷垣 浩一 金一封
 - 天子 梅津 隆行 30,000円
 - 上小田 習田 圭祐 30,000円
 - 蔵 垣 松原 一朗 30,000円
 - 須 西 秋山 京子 30,000円
 - 夏 梅 西田 則子 30,000円
 - 奈良尾 長村 勝 30,000円
 - 関 宮 西谷 賢一 50,000円
 - 匿名 50,000円
 - ▼亡母供養
 - 井上 益代 30,000円
 - ▼地域づくりフォーラム
売上金の一部として
 - カフェテラス ウィズ 1,500円
 - ▼善意の寄付
 - 出合校区協議会 5,000円
 - 匿名 No.374 5,000円



善意銀行だより

平成30年10月16日〜平成30年11月15日(敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています。養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります。詳しくは事務所までお問い合わせください。

- ▼物品の寄附
 - 養父市真言宗西部寺院 檀信徒協議会 19,200円
 - 物品の寄附
 - 朝倉 マフラー 中島 光子
 - 小城 北山 典雄
 - もち米 上垣 巖
 - 中 間 間引き大根、ほうれん草
 - 大 杉 栃尾 直樹
 - ビニール手袋、ウエット ティッシュ

未使用・書き損じハガキ、年賀状 集めています!

社協では、書き損じや未使用のハガキと年賀状の寄附を募っています。寄附いただいたハガキは「ふれあい郵便」で使用するハガキに生まれ変わります。身近なボランティア活動として、自宅で眠っていたハガキがありましたら収集にご協力をお願いします。



【問い合わせ先】

- 八鹿支部：079-662-0160
- 養父支部：079-664-1142
- 大屋支部：079-669-1598
- 関宮支部：079-667-3248

- 大屋老人クラブ連合会 衣類
 - 糸原 ゆず 栗田 章
 - 蔵 垣 さつまいも、じゃがいも 上垣やえみ
 - 鵜 縄 じゃがいも 檀 増男
 - 万久里 柿 竹山 公八
 - 大久保 梅の酢漬け 藤原 重孝
 - 匿名 12人
- 紙おむつ、ズッキーニ、市指定ごみ袋、たけのこ、たまねぎ、調味料、かぼちゃ、キャベツ、ピーマン
- ◆寄附金 37万700円
- ありがとうございました。

図書カードが当たる! 分割パズル当て

バラバラになった漢字を組み合わせて2文字の言葉を完成させましょう。
【ヒント】〇〇長寿(2ページ)



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」をくまなく書いたご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

- 切 平成30年12月28日必着
- 応募先 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX66270161

★前回の答えは

【安心】でした

- 山根 照子さん(栄町)
 - 田原 節子さん(浅間)
 - 吉井美智子さん(広谷一区)
 - 岩谷 睦子さん(養父市場)
 - 西垣 修さん(大谷)
- 以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30～16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 12月28日(金) 関宮ふれあいの郷
平成31年
- ◆ 1月4日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 1月11日(金) 社協養父支部
- ◆ 1月18日(金) 大屋保健センター
- ◆ 1月25日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 2月1日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 2月8日(金) 社協養父支部
- ◆ 2月15日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談 13:30～16:30

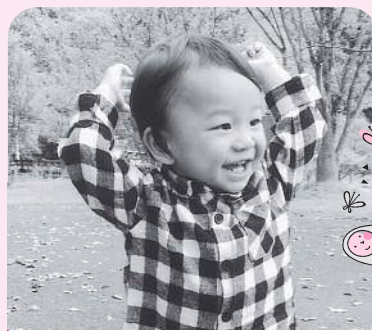
先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成31年1月16日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30～17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受け付けています。



たむら いつき
田村 樹希ちゃん 1歳7か月
(小城区・男の子)



宝

うちげえの

お母さんの真理さんに聞きました♪

◆名前はどうのようにつけましたか？

大地に根を張り、たくさんの葉や実をつける大きな樹のように、すくすくと成長して欲しいと願いつけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

働く車が大好きです。トラックとショベルカーが特に好きで、外で見かけるたびに大喜びします。

◆ご両親から一言メッセージ

樹希の笑顔が大好きだよ♡
これからもたくさん遊んで、食べて、寝て…大きくなってね！

まちのボランティアSun's

～八鹿R.V.Cひよっこ～ (八鹿支部)

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

代表 西村幸枝 / 会員数10人 / 平成6年結成

* どのような活動をしていますか？

毎月発行の市と社協の広報紙を朗読し、テープに録音。視覚障がい者の方々に送ったり、ふれあいネットで声の広報として放映したりしています。記事の内容を録音テープの時間内に収められるよう、定例会と録音日に集まり、打ち合わせや読みの確認、練習、録音作業を行っています。

* 結成のきっかけは？

公民館講座の「朗読の講習会」に参加した数人が、読み聞かせや録音テープをつくり始めたことなどを知り、みんなで録音テープをつくらせて青い鳥学級（視覚障がい者の会）の人たちに情報を届けられないかと考え、グループを結成しました。

* 活動での喜びは？ 悩みは？

喜びは「聞きやすい、分かりやすかった」と利用者さんからお礼の手紙などをいただくときです。

また、ふれあいネットで声の広報が放映されることも励みになっています。悩みはメンバー全員で時間をかけ

てテープを作製していますが、利用者さんが現在5名と少ないことです。もっと利用してもらえないかと考えています。

* 今後の抱負は？

利用者さんを市全域に広げること（現在八鹿地域のみ）。見えない方々が聞きやすい読み方を工夫したいです。録音・視聴するにもテープの方が便利ですが、CDが主流になってきていることを考えれば、パソコンを使ったCD録音の研修をしなければいけないです。



▲録音日の様子(=11月20日、ふれあいネット養父市ケーブルテレビジョン内)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

⑥ 第174号 かけはし